

# 「夢の卵」 育成事業

この事業では、「将来こんな職業に就きたい」という「夢の卵(将来の夢)」を作文にしてもらい、優秀作品を表彰して、その道の専門家のもとへ派遣しています。

令和6年度で20回を数え、小学生の部と中学生の部をあわせて1,006作品の応募があり、その中から選ばれた4名の子どもたちに夏休み期間中、夢に一步近づいてもらうために、短期入門してもらいました。



## 小学生の部 (応募数449作品)

### 入門内容

#### 人の役に立てる ロボットプログラマーになりたい

原田 遥香さん (南砺市立城端小学校5年)

ロボットによる治療やケアの有用性に気づき、ロボットプログラマーになりたいと富山県立大学の知能ロボット工学科に入門。これからの社会におけるロボットの役割や基礎となるプログラミングについて学び、実際にロボットを製作しました。



プログラミングについての講義



スマホでコントロールできるロボットの製作

### 入門内容

#### 患者さんに安心や生きる希望を 届けられる病院薬剤師になりたい

嶋原 颯真さん (高岡市立高岡西部小学校6年)

過去に家族が病院薬剤師に支えられた経験から、自分も病院薬剤師になって患者に生きる希望を与えられるようになりたいと厚生連高岡病院に入門。病院薬剤師の役割・業務について学び、模擬調剤を体験したり、実際の患者指導を見学したりしました。



病院薬剤師の役割・業務についての説明



模擬調剤体験

## 中学生の部 (応募数557作品)

### 入門内容

#### 世界中の困っている人を助けられる 国際機関職員になりたい

清原 歌帆さん (小矢部市石動中学校1年)

報道から世界には多くの紛争と難民が存在することを知り、将来は難民を支える仕事に就きたいと、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)駐日事務所、国連UNHCR協会に入門。世界情勢の中での難民を取り巻く最前線について知り、今後自分に何ができるか、何をすべきかを考える機会となりました。



UNHCR職員の方との対談



キャリア大学での意見交換

### 入門内容

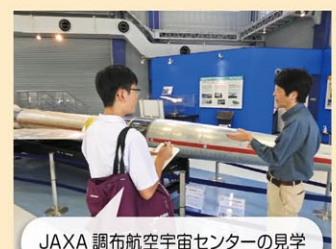
#### 日本の宇宙産業を輝かせる 開拓者になりたい

山本 悠仁さん (富山大学教育学部附属中学校1年)

宇宙開発に強い興味と憧れがあり、日本の宇宙産業をリードする開拓者になりたいと、有人宇宙システム株式会社(JAMSS)に入門。宇宙開発・研究の現状や宇宙飛行士の訓練内容、国際宇宙ステーションの運用について学びました。入門とは別にJAXA調布航空宇宙センターを見学させていただきました。



宇宙飛行士訓練についての講義



JAXA調布航空宇宙センターの見学

## みらいの 起業家マインド 育成塾



この事業では、社会の変革期に、失敗を恐れず自分で考え行動する「生きる力」を養うためのワークショップを開催しており、3回目となる今年度は、令和6年8月7日(水)に開催し、小学6年生～中学2年生までの41名が参加しました。

ワークショップでは、カードゲームを使って、社会や経済・お金の仕組みを楽しく学ぶことで、今までにないアイデアで新しい仕事を生み出し、チームで協力しながら問題を解決することを体験し、他者と協働しながら新しい価値を創造する力など、これからの時代を生きていくために必要な力を育みました。

### 経済のしくみ を知ろう

経済・お金のしくみを  
カードゲームを使って  
楽しく学びます。

### 自分の長所を 見つけよう

自分がまだ気づいて  
いない長所や特長を  
見つけます。

### みらいをつくる ヒントをつかもう

よりよい社会との関わり  
方を、普段会えないよ  
うな職種の方や大学生  
と一緒に考えます。